

JIS X 8341-3:2016 実装チェックリスト「レベルA」

検証項目	実装番号	レベル	検証結果	試験方法	備考
<b>1.1.1 非テキストコンテンツの達成基準</b>					
状況 A: 短い説明によって、非テキストコンテンツと同じ目的を果たし、同じ情報を提示できる場合:					
1 以下のいずれかの方法を用いて、非テキストコンテンツに対して、 1.G94: 非テキストコンテンツに対して、それと同じ目的を果たし、同じ情報を提供する、簡潔な代替テキストを提供する 1-a.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 1-b.ARIA10: 非テキストコンテンツに対して代替テキストを提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 1-c.G196: 画像のグループにある一つの画像に、そのグループのすべての画像を説明する代替テキストを提供する 1-d.H2: 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる (HTML) 1-e.H35: applet 要素に代替テキストを提供する (HTML) 1-f.H37: img 要素の alt 属性を使用する (HTML) 1-g.H53: object 要素のボディを使用する (HTML) 1-h.H86: ASCII アート、顔文字、及びリート語に代替テキストを提供する (HTML)	G94 ARIA6 ARIA10 G196 H2 H35 H37 H53 H86	A	○	AC AF HC	
状況 B: 短い説明によって、非テキストコンテンツと同じ目的を果たし、同じ情報を提示できない場合 (例: チャート又はダイアグラム):					
状況 B における短いテキストによる代替の達成方法					
1 以下のいずれかの方法を用いて、 G95: 非テキストコンテンツの簡単な説明を提供する、簡潔な代替テキストを提供する: 1-a.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 1-b.ARIA10: 非テキストコンテンツに対して代替テキストを提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 1-c.G196: 画像のグループにある一つの画像に、そのグループのすべての画像を説明する代替テキストを提供する 1-d.H2: 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる (HTML) 1-e.H35: applet 要素に代替テキストを提供する (HTML) 1-f.H37: img 要素の alt 属性を使用する (HTML) 1-g.H53: object 要素のボディを使用する (HTML) 1-h.H86: ASCII アート、顔文字、及びリート語に代替テキストを提供する (HTML)	G95 ARIA6 ARIA10 G196 H2 H35 H37 H53 H86	A	○	AC AF HC	
状況 B における長いテキストによる代替の達成方法					
1 以下のいずれかの方法を用いて、 G95: 非テキストコンテンツの簡単な説明を提供する、簡潔な代替テキストを提供する: 1-a.ARIA15: 画像の説明を提供するために aria-describedby を使用する (ARIA) 1-b.非テキストコンテンツのすぐ隣に別の場所へのリンクを置き、その別の場所で長い説明を提供する 1-c.短い説明の中で長い説明のある場所を示して、非テキストコンテンツの近くにあるテキストで長い説明を提供する 1-d.非テキストコンテンツに対して、それと同じ目的を果たし、同じ情報を提供する長い説明を提供する 1-e.longdesc 属性を用いる (HTML) 1-f.object 要素のボディを使用する (HTML)	G95 ARIA15 G73 G74 G92 H45 H53	A	○	AC AF HC	
状況 C: 非テキストコンテンツがコントロールである、又は利用者の入力を受け入れる場合:					
1 以下のいずれかの方法を用いて、 1-a.G82: 非テキストコンテンツの目的を特定する代替テキストを提供する: 1-b.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 1-c.ARIA9: 複数の語句をつなげて一つのラベルにするために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 1-d.H24: イメージマップの area 要素に代替テキストを提供する (HTML) 1-e.H30: a 要素のリンクの目的を説明するリンクテキストを提供する (HTML) 1-f.H36: 送信 / 実行ボタンとして用いる画像の alt 属性を使用する (HTML) 1-g.H44: テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付けるために、label 要素を使用する (HTML) 1-h.H65: label 要素を使用することができないとき、フォーム・コントロールを特定するために、title 属性を使用する (HTML)	G82 ARIA6 ARIA9 H24 H30 H36 H44 H65	A	×	AC AF HC	検索用のテキストフィールドにラベルが付けられていない。
状況 D: 非テキストコンテンツが時間の経過に伴って変化するメディアである(ライブの映像か含まないコンテンツ及びライブの音声か含まないコンテンツを含む)、テキストで提示されると無効になる試験又は演習である、又は、特定の感覚的体験を創り出すことを主に意図しているコンテンツである場合:					
1 以下のいずれかの方法を用いて、ラベルを記述する: 1-a.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 1-b.ARIA10: 非テキストコンテンツに対して代替テキストを提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 1-c.G196: 画像のグループにある一つの画像に、そのグループのすべての画像を説明する代替テキストを提供する 1-d.H2: 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる (HTML) 1-e.H35: applet 要素に代替テキストを提供する (HTML) 1-f.H37: img 要素の alt 属性を使用する (HTML) 1-g.H53: object 要素のボディを使用する (HTML) 1-h.H86: ASCII アート、顔文字、及びリート語に代替テキストを提供する (HTML)	ARIA6 ARIA10 G196 H2 H35 H37 H53 H86	A	-	AC AF HC	該当するコンテンツなし

2	いずれかを用いて、 2.G68: ライブの音声しか含まないコンテンツ及びライブの映像しか含まないコンテンツの目的を説明するために、簡潔な代替テキストを提供する: 2-a.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 2-b.ARIA10: 非テキストコンテンツに対して代替テキストを提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 2-c.G196: 画像のグループにある一つの画像に、そのグループのすべての画像を説明する代替テキストを提供する 2-d.H2: 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる (HTML) 2-e.H35: applet 要素に代替テキストを提供する (HTML) 2-f.H37: img 要素の alt 属性を使用する (HTML) 2-g.H53: object 要素のボディを使用する (HTML) 2-h.H86: ASCII アート、顔文字、及びリート語に代替テキストを提供する (HTML)	G68 ARIA6 ARIA10 G196 H2 H35 H37 H53 H86	A	-	AC AF HC	該当するコンテンツなし
3	いずれかを用いて、 3.G100: 非テキストコンテンツの一般に認められた名前又は内容が分かる名前となる簡潔な代替テキストを提供する: 3-a.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 3-b.ARIA10: 非テキストコンテンツに対して代替テキストを提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 3-c.G196: 画像のグループにある一つの画像に、そのグループのすべての画像を説明する代替テキストを提供する 3-d.H2: 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる (HTML) 3-e.H35: applet 要素に代替テキストを提供する (HTML) 3-f.H37: img 要素の alt 属性を使用する (HTML) 3-g.H53: object 要素のボディを使用する (HTML) 3-h.H86: ASCII アート、顔文字、及びリート語に代替テキストを提供する (HTML)	G100 ARIA6 ARIA10 G196 H2 H35 H37 H53 H86	A	-	AC AF HC	該当するコンテンツなし
状況 E: 非テキストコンテンツが CAPTCHA である場合:						
1	1-a.G143: 代替テキストを提供して、CAPTCHA の目的を説明する、かつ、 1-b.G144: 同じ目的を果たす、異なる感覚モダリティを用いたもう一つの CAPTCHA がウェブページにあることを確認する	G143 G144	A	-	HC	該当するコンテンツなし
状況 F: 非テキストコンテンツを支援技術が無視するようにしなければならない場合:						
1	以下のいずれかを用いて、支援技術によって無視することができるように、非テキスト コンテンツを実装またはマーク付けする: 1-a.C9: 装飾目的の画像を付加するために、CSS を使用する (CSS) 1-b.H67: 支援技術が無視すべき画像の img 要素で、alt 属性値を空にして、title 属性を付与しない (HTML)	C9 H67	A	○	AF HC	
<b>1.2.1 音声及び映像だけ(収録済み)の達成基準</b>						
状況 A: 収録済の音声しか含まないコンテンツの場合:						
1	G158: 時間の経過に伴って変化するメディアの音声しか含まないコンテンツに対して代替コンテンツを提供する	G158	A	-	HC	該当するコンテンツなし
状況 B: 収録済の映像しか含まないコンテンツの場合:						
2	いずれかの方法を用いる G159: 時間の経過に伴って変化するメディアの映像しか含まないコンテンツに対して代替コンテンツを提供する G166: 重要な映像コンテンツを説明する音声を提供する	G159 G166	A	-	HC	該当するコンテンツなし
<b>1.2.2 キャプション(収録済み)の達成基準</b>						
1	G93: オープン・キャプション(常に表示)を提供する	G93	A	-	HC	
2	クローズド・キャプションをサポートしたビデオ・プレーヤーのある、容易に利用可能なメディア・フォーマットを用いて、 G87: クローズド・キャプションを提供する	G87	A	-	HC	該当するコンテンツなし
3	H95: キャプションを提供するために、track要素を使用する (HTML)	H95	A	-	HC	
<b>1.2.3 音声解説又はメディアに対する代替コンテンツ(収録済み)の達成基準</b>						
1	1-aを用いて、G69: 時間の経過の伴い変化するメディアに対して代替コンテンツを提供する 1-a. G58: 非テキストコンテンツのすぐ隣に、時間の経過に伴って変化するメディアの代替へのリンクを置く	G69 G58	A	-	HC	
2	H53: object 要素のボディを使用する (HTML)	H53	A	-	AC	
3	G78: 音声解説を含んだ、利用者が選択可能な副音声トラックを提供する	G78	A	-	HC	該当するコンテンツなし
4	音声及び映像をサポートしているプレーヤーを用いてG173: 映像の音声解説付きバージョンを提供する	G173	A	-	HC	
5	音声及び映像をサポートしているプレーヤーを用いてG8: 拡張音声解説が付いたムービーを提供する	G8	A	-	HC	
6	G203: 話者が話すのみの映像を説明するために、静的な代替テキストを使用する	G203	A	-	HC	
<b>1.3.1 情報及び関係性の達成基準</b>						
状況 A: ウェブコンテンツ技術が、表現によって伝えている情報及び関係性をプログラムが解釈可能にするセマンティックな構造を提供している場合:						
1	ARIA11: ページの領域を特定するために ARIA ランドマークを使用する (ARIA)	ARIA11	A	-	HC	
2	ARIA12: 見出しを特定するために role=heading を使用する (ARIA)	ARIA12	A	-	HC	
3	ARIA13: 領域とランドマークに名前(name)を付けるために、aria-labelledby を使用する (ARIA)	ARIA13	A	-	HC	
4	ARIA16: ユーザーインターフェイス コントロールの名前(name)を提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA)	ARIA16	A	-	HC	
5	ARIA17: 関連するフォームコントロールを特定するために、グループ化するロールを使用する (ARIA)	ARIA17	A	-	HC	
6	ARIA20: ページの領域を特定するためにregion ロールを使用する (ARIA)	ARIA20	A	-	HC	
7	G115: 構造をマークアップするために、セマンティックな要素を使用する、かつ、H49: 強調又は特別なテキストをマークアップするために、セマンティックなマークアップを使用する (HTML)	G115	A	-	HC	
8	G117: テキストの表現のバリエーションによって伝えている情報を伝達するために、テキストを使用する	G117	A	○	HC	
9	G140: 情報と構造を表現から分離して、異なる表現を可能にする	G140	A	○	HC	

10	次の達成方法を用いて、表現によって伝えられている情報及び関係性をプログラムが解釈できるようにする 10-a.G138: 色の手がかりを用いる際は、必ずセマンティックなマークアップを使用する 10-b.H51: 表の情報を提示するために、テーブルのマークアップを使用する (HTML) 10-c.H39: データテーブルの表題とデータテーブルを関連付けるために、caption 要素を使用する (HTML) 10-d.H73: データテーブルの概要を提供するために、table 要素の summary 属性を使用する (HTML) 10-e.H63: データテーブルの見出しセルとデータセルを関連付けるために、scope 属性を使用する (HTML) 10-f.H43: データテーブルのデータセルを見出しセルと関連付けるために、id 属性及び headers 属性を使用する (HTML) 10-g.H44: テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付けるために、label 要素を使用する (HTML) 10-h.H65: label 要素を使用することができないとき、フォーム・コントロールを特定するために、title 属性を使用する (HTML) 10-i.H71: フォーム・コントロールのグループに関する説明を提供するために、fieldset 要素及び legend 要素を使用する (HTML) 10-j.H85: select 要素内の option 要素をグループ化するために、optgroup 要素を使用する (HTML) 10-k.H48: リストに、ol 要素、ul 要素、dl 要素を用いる (HTML) 10-l.H42: 見出しを特定するために、h1 要素～ h6 要素を使用する (HTML) 10-m.SCR21: ページにコンテンツを追加するために、DOM (ドキュメント・オブジェクト・モデル) を使用する (Scripting) 10-n.H97: 関連したリンクをグループ化するために、nav 要素を使用する (HTML)	G138 H51 H39 H73 H63 H43 H44 H65 H71 H85 H48 H42 SCR21 H97	A	×	AF HC	検索用のテキストフィールドにラベルが付けられていない。
状況 B: ウェブコンテンツ技術が、表現によって伝えている情報及び関係性をプログラムが解釈可能にするセマンティックな構造を提供していない場合:						
1	G117: テキストの表現のバリエーションによって伝えている情報を伝達するために、テキストを使用する	G117	A	○	HC	
<b>1.3.2 意味のある順序の達成基準</b>						
2	次の達成方法のどれか一つを用いて、コンテンツの並び順を意味のあるものにする、かつ、その並び順については、 1-a.G57: コンテンツを意味のある順序で並べる 1-b.C8: 単語内の文字間隔を調整するために、CSS の letter-spacing プロパティを使用する (CSS)	G57 C8	A	○	AF	
<b>1.3.3 感覚的な特徴の達成基準</b>						
1	G96: 理解すべき情報を感覚的にだけ伝えることのないように、テキストでもアイテムを特定する	G96	A	○	HC	
<b>1.4.1 色の使用の達成基準</b>						
状況 A: 特定の語句、背景、又は他のコンテンツの色を用いて情報を示している場合:						
1	G14: 色の違いで伝えている情報をテキストでも入手可能にする	G14	A	-	HC	該当するコンテンツなし
2	G205: フォーム・コントロールの、色がついたラベルに対して、テキストによる手がかりを提供する	G205	A	-	HC	
3	G182: テキストの色の違いで情報を伝える際は、視覚的な手がかりを補足する	G182	A	-	HC	
4	G183: 色の違いだけで示されているリンク又はコントロールは、その文字色と周囲にあるテキストとのコントラスト比を 3:1 以上にし、フォーカスを受け取ったときには視覚的な手がかりを補足して強調する	G183	A	-	HC	
状況 B: 情報を伝える画像の中で色を用いている場合:						
1	G111: 色とパターンを併用する	G111	A	-	HC	該当するコンテンツなし
2	G14: 色の違いで伝えている情報をテキストでも入手可能にする	G14	A	-	HC	
<b>1.4.2 音声の制御の達成基準</b>						
1	G60: 音声の再生を 3 秒以内に自動的に停止する	G60	A	-	HC	該当するコンテンツなし
2	G170: 自動的に再生される音声を停止するコントロールを、ウェブページの先頭付近で提供する	G170	A	-	HC	
3	G171: 利用者の要求に応じてのみ、音声を再生する	G171	A	-	HC	
<b>2.1.1 キーボードの達成基準</b>						
1	G202: すべての機能をキーボードだけでも操作可能にする	G202	A	×	HC	TABキーを押してみたが、見た目から期待できるようにフォーカスが移動しない。
2	H91: HTML のフォーム・コントロール及びリンクを使用する (HTML)	H91	A	○	HC	
3	次の達成方法の一つを用いて、G90: キーボードがトリガーとなるイベント・ハンドラを提供する: SCR20: キーボードとその他のデバイス特有の機能を両方とも使用する (Scripting) SCR35: アクションをキーボードで操作可能にするために、アンカー及びボタンの onclick イベントを使用する (Scripting) SCR2: キーボード及びマウスのイベント・ハンドラを両方とも使用する (Scripting)	G90 SCR20 SCR35 SCR2	A	○	HC	
<b>2.1.2 キーボードトラップなしの達成基準</b>						
1	G21: 利用者がコンテンツ内に閉じ込められないようにする	G21	A	○	HC	
<b>2.2.1 タイミング調整可能の達成基準</b>						
状況 A: セッションの制限時間がある場合:						
1	1-a.G133: 複数の画面で構成されるフォームの最初のページに、利用者がセッションの制限時間を延長又は解除できるチェックボックスを提供する 1-b.G198: 利用者が制限時間を解除できる手段を提供する	G133 G198	A	-	HC	該当するコンテンツなし
状況 B: 制限時間がページ上のスクリプトで制御されている場合:						
1	1-a.G198: 利用者が制限時間を解除できる手段を提供する 1-b.G180: 利用者が初期設定の制限時間を 10 倍に設定できる手段を提供する 1-c.SCR16: 制限時間が切れようとしていることを利用者に警告するスクリプトを提供する (Scripting) 及び SCR1: 利用者が初期設定の制限時間を延長できるようにする (Scripting)	G198 G180 SCR16 or SCR1	A	-	HC	該当するコンテンツなし
状況 C: コンテンツを読むのに制限時間がある場合:						
1	1-a.G4: コンテンツを一時停止させて、一時停止させたところから再開できるようにする 1-b.G198: 利用者が制限時間を解除できる手段を提供する	G4 G198	A	-	HC	該当するコンテンツなし
<b>2.2.2 一時停止、停止及び非表示の達成基準</b>						
動き、点滅、スクロール: 動きのある、点滅している、又はスクロールしている情報が、(1) 自動的に開始し、(2) 5秒よりも長く継続し、かつ、(3) その他のコンテンツと並行して提示される場合、利用者がそれらを一時停止、停止、又は非表示にすることができるメカニズムがある。ただし、その動き、点滅、又はスクロールが必要不可欠な動作の一部である場合は除く。						



1	1-a.G4: コンテンツを一時停止させて、一時停止させたところから再開できるようにする 1-b.SCR33: スクリプトを用いてコンテンツをスクロールし、それを一時停止できるメカニズムを提供する (Scripting) 1-c.G11: 5 秒未満で点滅が終わるようにコンテンツを制作する 1-d.G187: ユーザーエージェントによって点滅するコンテンツを停止できるウェブコンテンツ技術を使用する 1-e.G152: 数回のループ後(5 秒以内)に停止するように、アニメーション GIF を設定する 1-f.SCR22: 点滅を制御し、5 秒以内に停止させるために、スクリプトを使用する (Scripting) 1-g.G186: 動きのあるコンテンツ、点滅するコンテンツ、又は自動更新されるコンテンツを停止させるコントロールを使用する 1-h.G191: 点滅するコンテンツのないページを読み込むリンク、ボタン、又はその他のメカニズムを提供する	G4 SCR33 G11 G187 G152 SCR22 G186 G191	A	-	AF	該当するコンテンツなし		
	自動更新: 自動更新する情報が、(1) 自動的に開始し、(2) その他のコンテンツと並行して提示される場合、利用者がそれを一時停止、停止、もしくは非表示にする、又はその更新頻度を調整することのできるメカニズムがある。ただし、その自動更新が必要不可欠な動作の一部である場合は除く。							
	1	1-a.G4: コンテンツを一時停止させて、一時停止させたところから再開できるようにする 1-b.SCR33: スクリプトを用いてコンテンツをスクロールし、それを一時停止できるメカニズムを提供する (Scripting) 1-c.G11: 5 秒未満で点滅が終わるようにコンテンツを制作する 1-d.G187: ユーザーエージェントによって点滅するコンテンツを停止できるウェブコンテンツ技術を使用する 1-e.G152: 数回のループ後(5 秒以内)に停止するように、アニメーション GIF を設定する 1-f.SCR22: 点滅を制御し、5 秒以内に停止させるために、スクリプトを使用する (Scripting) 1-g.G186: 動きのあるコンテンツ、点滅するコンテンツ、又は自動更新されるコンテンツを停止させるコントロールを使用する 1-h.G191: 点滅するコンテンツのないページを読み込むリンク、ボタン、又はその他のメカニズムを提供する	G4 SCR33 G11 G187 G152 SCR22 G186 G191	A	-	AF	該当するコンテンツなし	
		<b>2.3.1 3回の(せん)閃光又は(しきい)閾値以下の達成基準</b>						
		1	G19: どの1秒間においても、コンテンツに3 回よりも多く閃光を放つコンポーネントがないことを確認する	G19	A	-	HC	該当するコンテンツなし
		2	G176: 閃光を放つエリアを十分に小さくする	G176	A	-	HC	
		3	G15: コンテンツが一般閃光閾値及び赤色閃光閾値を越えていないことを確認するためにツールを使用する	G15	A	-	HC	
		<b>2.4.1 ブロックスキップの達成基準</b>						
1		次の達成方法の中から一つを用いて、繰り返されるブロックをスキップするリンクを作成する: 1-a.G1: メインコンテンツエリアへ直接移動するリンクを各ページの先頭に追加する 1-b.G123: 繰り返しているコンテンツのブロックの開始位置に、そのブロックの終了位置へのリンクを追加する 1-c.G124: ページの先頭に、コンテンツの各エリアへのリンクを追加する	G1 G123 G124	A	○	AF HC		
		2	次の達成方法の中から一つを用いて、スキップ可能な方法で繰り返されるブロックをグループ化する: 2-a.ARIA11: ページの領域を特定するために ARIA ランドマークを使用する (ARIA) 2-b.H69: コンテンツの各セクションの開始位置に見出し要素を提供する (HTML) 1-c.H70: 繰り返されているコンテンツのブロックをグループ化するために、frame 要素を使用する (HTML)、かつ、H64: frame 要素及び iframe 要素の title 属性を使用する (HTML) 2-c.SCR28: コンテンツのブロックをバイパスするために、展開可能及び折り畳み可能なメニューを使用する (Scripting)	ARIA11 H69 H70 and H64 SCR28	A	○		AF HC
<b>2.4.2 ページタイトルの達成基準</b>								
1	G88: ウェブページに対して、コンテンツの内容が分かるページタイトルを提供する、かつ、後述のテクニックの一つを使ってウェブページにタイトルを結びつける: H25: title 要素を用いて、ページタイトルを提供する (HTML)	G88 H25	A	○	AF HC			
<b>2.4.3 フォーカス順序の達成基準</b>								
1	G59: コンテンツ内の順番及び関係に従った順序で、インタラクティブな要素を配置する	G59	A	×	HC	TABキーを押してみたが、見た目から期待できるようにフォーカスが移動しない。		
2	次の達成方法の一つを用いて、ウェブページを動的に変化させる: 2-a.SCR26: 動的なコンテンツを DOM のそのトリガーとなる要素の直後に挿入する (Scripting) 2-b.SCR37: デバイス非依存な方法でカスタム・ダイアログを作成する (Scripting) 2-c.SCR27: DOM を用いて、ページ上にある複数のセクションを並び替える (Scripting)	SCR26 SCR37 SCR27	A	-	HC	該当するコンテンツなし		
<b>2.4.4 リンクの目的(コンテキスト内)の達成基準</b>								
1	G91: リンクの目的を説明したリンクテキストを提供する	G91	A	×	HC	「こちら」やリンク先のファイル種別が無いなど、リンクの目的を説明したリンクテキストとはいえない。		
2	H30: a要素のリンクの目的を説明するリンクテキストを提供する (HTML)	H30	A	×	AC			
3	H24: イメージマップの area 要素に代替テキストを提供する (HTML)	H24	A	○	AC			
4	次に挙げる達成方法の一つを用いて、利用者が簡潔なリンクテキスト又は長いリンクテキストを選べるようにする: 4-a.G189: ウェブページの先頭近くに、リンクのラベルを変更するコントロールを提供する 4-b.SCR30: リンクのラベルを変更するために、スクリプトを使用する (Scripting)	G189 SCR30	A	-	HC	該当するコンテンツなし		
5	G53: リンクテキストとそれが含まれている文章中のテキストとを組み合わせ、リンクの目的を特定する	G53	A	○	HC			
6	次に挙げる達成方法の一つを用いて、リンクの目的の説明を補足する: 6-a.H33: title 属性を用いて、リンクテキストの文言を補足する (HTML) 6-b.C7: リンクテキストの一部を非表示にするために、CSS を使用する (CSS)	H33 C7	A	○	AF HC			
7	次に挙げる達成方法の一つを用いて、プログラムで判断されるリンクの文脈と一緒にリンクの目的を特定する: 7-a.ARIA7: リンクの目的を示すために aria-labelledby を使用する (ARIA) 7-b.ARIA8: リンクの目的を示すために aria-label を使用する (ARIA) 7-c.H77: リンクテキストとそれが含まれているリスト項目とを組み合わせ、リンクの目的を特定する (HTML) 7-d.H78: リンクテキストとそれが含まれているパラグラフとを組み合わせ、リンクの目的を特定する (HTML) 7-e.H79: リンクテキストとそれが含まれているデータセル及び関連づけられた見出しセルとを組み合わせ、リンクの目的を特定する (HTML) 7-f.H81: 入れ子になったリスト項目にあるリンクテキストとその親のリスト項目とを組み合わせ、リンクの目的を特定する (HTML)	ARIA7 ARIA8 H77 H78 H79 H81	A	○	HC			

<b>3.1.1 ページの言語の達成基準</b>						
1	H57: html 要素の lang 属性を使用する (HTML)	H57	A	○	AF	
<b>3.2.1 フォーカス時の達成基準</b>						
1	G107: 状況の変化に対するトリガーとして、“focus”ではなく、“activate”を使用する	G107	A	○	HC	
<b>3.2.2 入力時の達成基準</b>						
1	G80: 状況の変化を開始する実行ボタンを提供する	G80	A	-	HC	
2	G13: 状況の変化を引き起こすフォームのコントロールが変化する前に、何が起こるのかを説明する	G13	A	-	HC	該当するコンテンツなし
3	SCR19: 状況の変化を引き起こすことのないように、select 要素の onchange イベントを使用する	SCR19	A	-	HC	
<b>3.3.1 エラーの特定の達成基準</b>						
状況 A: フォームが利用者からの情報が必須である入力フィールドを含む場合						
1	G83: 入力完了していない必須項目を特定するために、テキストの説明文を提供する	G83	A	○	HC	
2	ARIA21: エラー項目を示すために aria-invalid を使用する (ARIA)	ARIA21	A	-	HC	該当するコンテンツなし
状況 B: 利用者によって提供される情報が、特別なデータフォーマットか特定の値であることが求められる場合						
1	ARIA18: エラーを特定するために aria-alertdialog を使用する (ARIA)	ARIA18	A	-	HC	該当するコンテンツなし
2	ARIA19: エラーを特定するために、ARIA role=alert 又はライブ領域 (Live Regions) を使用する (ARIA)	ARIA19	A	-	HC	
3	ARIA21: エラー項目を示すために aria-invalid を使用する (ARIA)	ARIA21	A	-	HC	
4	G84: 利用者が認められた値以外の情報を提供した際に、テキストの説明文を提供する	G84	A	-	HC	
5	G85: 利用者の入力が要求されたフォーマット又は値ではなかった際に、テキストの説明文を提供する	G85	A	-	HC	
<b>3.3.2 ラベル又は説明の達成基準</b>						
1	1.G131: 目的や内容が分かるラベルを提供する、かつ、次のどれか一つを用いる	G131 ARIA1 ARIA9 ARIA17 G89 G184 G162 G83 H90	A	○	HC	
	1-a.ARIA1: ユーザーインターフェース コントロールに対する説明ラベルを提供するために、aria-describedby プロパティを使用する (ARIA)					
	1-b.ARIA9: 複数の語句をつなげて一つのラベルにするために、aria-labelledby を使用する (ARIA)					
	1-c.ARIA17: 関連するフォームコントロールを特定するために、グループ化するロールを使用する (ARIA)					
	1-d.G89: 所定のデータ書式及び入力例を提供する					
1-e.G184: フォーム又はテキスト・フィールドの先頭に、必要とされる入力フォーマットを説明するテキストの説明文を提供する						
1-f.G162: ラベルを配置して、関係性を最大限に予測できるようにする						
1-g.G83: 入力完了していない必須項目を特定するために、テキストの説明文を提供する						
1-h.H90: 必須項目のフォーム・コントロールを特定するために、label 要素又は legend 要素を使用する (HTML)						
2	H44: テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付けるために、label 要素を使用する (HTML)	H44	A	-	AF	該当するコンテンツなし
3	H71: フォーム・コントロールのグループに関する説明を提供するために、fieldset 要素及び legend 要素を使用する (HTML)	H71	A	-	AF	
4	H65: label 要素を使用することができないとき、フォーム・コントロールを特定するために、title 属性を使用する (HTML)	H65	A	-	AF	
5	G167: 隣接するボタンを用いて、テキスト・フィールドの目的をラベル付ける	G167	A	○	HC	
<b>4.1.1 構文解析の達成基準</b>						
1	G134: ウェブページをバリデートする	G134	A	○	AC	
2	G192: 仕様に完全に準拠する	G192	A	×	AC	HTML構文エラー
3	H88: 仕様に準じて HTML を使用する (HTML)	H88	A	×	AC	HTML構文エラー
4	以下のいずれかの方法で、ウェブページが正しく解析できることを確認する:	H74 H93 H94 H75	A	○	AC	
	4-a.H74: 開始タグ及び終了タグを仕様に準じて使用していることを確認する					
	4-b.H93: ウェブページの id 属性値が一意的 (ユニーク) であるようにする (HTML)					
	4-c.H94: 要素には重複した属性がないようにする (HTML)					
	4-d.H75: ウェブページが well-formed であることを確認する (HTML)					
<b>4.1.2 名前 (name)、役割 (role)、及び値 (value) の達成基準</b>						
状況 A: マークアップ言語 (例えば HTML) で標準的なユーザーインターフェース コンポーネントを使用している場合:						
1	ARIA14: 可視ラベルが使用できない場合に不可視ラベルを提供するために、aria-label を使用する (ARIA)	ARIA14	A	-	HC	該当するコンテンツなし
2	ARIA16: ユーザーインターフェース コントロールの名前 (name) を提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA)	ARIA16	A	-	HC	
3	下記の達成方法固有の技術を用いて、	G108 H91 H44 H64 H65 H88	A	×	AC AF HC	検索用のテキストフィールドにラベルが付けられていない。
	3.G108: マークアップを用いて、名前及び役割をユーザーエージェントに提供し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知する:					
	3-a.H91: HTML のフォーム・コントロール及びリンクを使用する (HTML)					
	3-b.H44: テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付けるために、label 要素を使用する (HTML)					
	3-c.H64: frame 要素及び iframe 要素の title 属性を使用する (HTML)					
	3-d.H65: label 要素を使用することができないとき、フォーム・コントロールを特定するために、title 属性を使用する (HTML)					
3-e.H88: 仕様に準じて HTML を使用する (HTML)						
状況 B: スクリプト又はコードを用いて、マークアップ言語の標準的なユーザーインターフェース コンポーネント再定義する場合:						
1	名前及び役割をユーザーエージェントに提供し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知する ARIA16: ユーザーインターフェース コントロールの名前 (name) を提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA)	ARIA16	A	-	HC	該当するコンテンツなし
状況 C: プログラミング技術で標準的なユーザーインターフェース コンポーネントを用いる場合:						
1	G135: 名前及び役割をユーザーエージェントに提供し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知するために、ウェブコンテンツ技術のアクセシビリティ API を使用する。	G135	A	-	HC	該当するコンテンツなし
状況 D: プログラミング言語で独自のインターフェース・コンポーネントを作成する場合:						

1	<p>下記の達成方法固有の技術を用いて、</p> <p>1.G10: 識別名及び役割を取得し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知するためにユーザーエージェントが動作する、プラットフォームのアクセシビリティ API 機能をサポートするウェブコンテンツ技術を用いて、コンポーネントを作成する:</p> <p>1-a.ARIA4: ユーザーインターフェース コンポーネントの役割 (role) を明らかにするために、WAI-ARIA ロールを使用する (ARIA)</p> <p>1-b.ARIA5: ユーザーインターフェース コンポーネントの状態 (state) を明らかにするために、WAI-ARIA ステート及びプロパティ属性を使用する (ARIA)</p> <p>1-c.ARIA16: ユーザーインターフェース コントロールの名前 (name) を提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA)</p>	G10 ARIA4 ARIA5 ARIA16	A	-	HC	該当するコンテンツなし
---	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------	---	---	----	-------------

試験方法種別	
<b>AC</b>	(AC: Automated Check) コンテンツ内で試験すべき対象を機械的に発見可能な場合で、発見した対象を機械的に判断する方法
<b>AF</b>	(AF: Automated Find) コンテンツ内で試験すべき対象を機械的に発見可能な場合で、発見した対象を人が判断する方法
<b>HC</b>	(HC: Human Check) コンテンツ内で試験すべき対象を機械的に発見することが不可能な場合で、対象を人が判断する方法

JIS X 8341-3:2016 実装チェックリスト「レベルAA」

検証項目		実装番号	レベル	検証結果	試験方法	備考
<b>1.2.4 キャプション(ライブ)の達成基準</b>						
1	1.以下のいずれかを用いて、 1.G9: ライブの同期したメディアに対してキャプションを作成する 1-a.G93:オープン・キャプション(常に表示)を提供する 1-b.G87:クローズド・キャプションを提供する	G9 G93 G87	AA	-	HC	該当するコンテンツなし
<b>1.2.5 音声解説(収録済み)の達成基準</b>						
1	収録済みの映像コンテンツに以下のいずれかの方法で音声解説を提供する 1-a.G78:音声解説を含んだ、利用者が選択可能な副音声トラックを提供する 1-b.G173: 映像の音声解説付きバージョンを提供する 1-c.拡張音声解説付のムービーを提供する ※映像トラックにある情報のすべてが音声トラックですすでに提供されている場合には、音声ガイドを必要としない。	G78 G173 G8	AA	-	HC	該当するコンテンツなし
2	G203: 話者が話すのみの映像を説明するために、静的な代替テキストを使用する	G203	AA	-	HC	
<b>1.4.3 コントラスト(最低限レベル)の達成基準</b>						
状況 A: 太字でないテキストが18ポイント(日本語は22ポイント)未満、太字のテキストが14ポイント(日本語は18ポイント)未満の場合:						
1	G18: テキスト(及び画像化された文字)とその背景の間に、少なくとも 4.5:1 以上のコントラスト比をもたせる	G18	AA	○	HC	
2	G148: 背景色及びテキストの色を指定せず、その初期設定を変更するウェブコンテンツ技術の機能を使用しない	G148	AA	○	HC	
3	G174: 十分なコントラスト比のあるコントロールを提供して、利用者が十分なコントラストのある表現に変換できるようにする	G174	AA	○	HC	
状況 B: 太字でないテキストが少なくとも18ポイント(日本語は22ポイント)以上、太字のテキストが少なくとも14ポイント(日本語は18ポイント)以上の場合:						
1	G145: テキスト(及び画像化された文字)とその背景の間に、少なくとも 3:1 以上のコントラスト比をもたせる	G145	AA	○	HC	
2	G148: 背景色及びテキストの色を指定せず、その初期設定を変更するウェブコンテンツ技術の機能を使用しない	G148	AA	○	HC	
3	G174: 十分なコントラスト比のあるコントロールを提供して、利用者が十分なコントラストのある表現に変換できるようにする	G174	AA	○	HC	
<b>1.4.4 テキストのサイズ変更の達成基準</b>						
1	G142: ズーム機能をサポートする一般に入手可能なユーザエージェントのあるウェブコンテンツ技術を使用する	G142	AA	○	HC	
2	2. 以下のいずれかを用いて、テキストのサイズを変更した際に、テキスト・コンテナもサイズ変更するようにする、かつ、次の達成方法の一つ以上を用いて、コンテンツにあるその他の大きさと相対的な大きさにする 2-a.C28: em 単位を用いて、テキストコンテナのサイズを指定する 2-b.コンテンツにあるその他の大きさと相対的な大きさにする(C12/C13/C14) 2-c.テキスト・コンテナのサイズを可変にする(SCR34/G146)	C28 C12/C13 /C14 SCR34/ G146	AA	○	HC	
3	利用者がウェブページ上のすべてのテキストを200%まで徐々に変更できるコントロールをウェブページ上で提供する	G178	AA	○	HC	
4	文字サイズを変更しても、テキストコンテナの幅が変更されない際に、コンテンツ又は機能が損なわれないようにする	G179	AA	○	HC	
<b>1.4.5 文字画像の達成基準</b>						
1	C22: テキストの視覚的な表現を制御するために、CSSを使用する(CSS)	C22	AA	○	HC	
2	C30: テキストを画像化された文字に置き換え、変換するユーザインタフェースコントロールを提供するために、CSSを使用する(CSS)	C30	AA	○	HC	
3	G140: 情報と構造を表現から分離して、異なる表現を可能にする	G140	AA	○	HC	
<b>2.4.5 複数の手段の達成基準</b>						
1	次の達成方法のうち2つ以上を用いる: G125: 関連するウェブページへナビゲートするリンクを提供する G64: 目次を提供する G63: サイトマップを提供する G161: 検索機能を提供して、利用者がコンテンツを見つけるのを手助けする G126: 他の全てのウェブページへのリンク一覧を提供する G185: HOME ページからサイト上の全てのウェブページにリンクする	G125 G64 G63 G161 G126 G185	AA	○	HC	
<b>2.4.6 見出し及びラベルの達成基準</b>						
1	内容が分かる見出しをつける	G130	AA	○	AF	
2	目的や内容が分かるラベルを提供する	G131	AA	○	HC	
<b>2.4.7 フォーカスの可視化の達成基準</b>						
1	G149: フォーカスを受け取った際に、ユーザエージェントによって強調されるユーザインタフェースコンポーネントを使用する	G149	AA	○	HC	
2	C15: ユーザインタフェースコンポーネントがフォーカスを受けとったときの表示を変更するために、CSSを使用する(CSS)	C15	AA	○	HC	
3	G165: 視認性に優れた標準のフォーカスインジケータが引き継がれるように、プラットフォーム標準のフォーカスインジケータを使用する	G165	AA	○	HC	
4	G195: コンテンツ制作者が提供する視認性に優れたフォーカスインジケータを使用する	G195	AA	○	HC	
5	SCR31: フォーカスのある要素の背景色又はボーダーを変更するために、スクリプトを使用する(Scripting)	SCR31	AA	-	HC	該当するコンテンツなし
<b>3.1.2 一部の言語の達成基準</b>						

1	H58: 自然言語の変更を指定するために、言語属性を使用する	H58	AA	-	HC	該当するコンテンツなし
<b>3.2.3 一貫したナビゲーションの達成基準</b>						
1	G61: 繰り返される一連のコンポーネントは毎回同じ相対的順序で提示する	G61	AA	-	HC	該当するコンテンツなし
<b>3.2.4 一貫した識別性の達成基準</b>						
1	G197: 同じ機能を有するコンテンツに対して、一貫したラベル、識別名及び代替テキストを使用する、かつ、達成基準1.1.1を満たすことのできる達成方法かつ達成基準4.1.2を満たすことのできる達成方法に従ってラベル、識別名、代替テキストを提供する。	G197	AA	○	HC	
<b>3.3.3 エラー修正の提案の達成基準</b>						
状況 A: 必須のフィールドに情報が入力されていない場合:						
1	G83: 入力完了していない必須項目を特定するために、テキストの説明文を提供する	G83	AA	-	HC	該当するコンテンツなし
2	ARIA2: aria-requiredプロパティによって必須項目を特定する (ARIA)	ARIA2	AA	-	HC	
状況 B: フィールドの情報に、特別のデータフォーマットが要求される場合:						
1	ARIA18: エラーを特定するために aria-alertdialog を使用する (ARIA)	ARIA18	AA	-	HC	該当するコンテンツなし
2	G85: 利用者の入力が要求されたフォーマット又は値ではなかった際に、テキストの説明文を提供する	G85	AA	-	HC	
3	G177: テキストの修正候補を提示する	G177	AA	-	HC	
4	SCR18: クライアントサイドのバリデーション及びアラートを提供する (Scripting)	SCR18	AA	-	HC	
5	SCR32: クライアントサイドのバリデーションを提供し、DOM を介してエラーテキストを追加する (Scripting)	SCR32	AA	-	HC	
状況 C: 利用者の入力する情報は、複数の限定された値のうちの一つであることが要求される場合:						
1	ARIA18: エラーを特定するために aria-alertdialog を使用する (ARIA)	ARIA18	AA	-	HC	該当するコンテンツなし
2	G84: 利用者が認められた値以外の情報を提供した際に、テキストの説明文を提供する	G84	AA	-	HC	
3	G177: テキストの修正候補を提示する	G177	AA	-	HC	
4	SCR18: クライアントサイドのバリデーション及びアラートを提供する (Scripting)	SCR18	AA	-	HC	
5	SCR32: クライアントサイドのバリデーションを提供し、DOM を介してエラーテキストを追加する (Scripting)	SCR32	AA	-	HC	
<b>3.3.4 エラー回避(法的、金融及びデータ)の達成基準</b>						
状況 A: アプリケーションで、購入又は所得税申告の提出のように、法的なトランザクションが発生する場合:						
1	1.いずれかを用いる 1-a. フォームの送信後に、利用者が注文を変更又はキャンセルできる一定の時間を提供する 1-b. 送信する前に、利用者が回答を確認及び修正できるようにする 1-c. 送信ボタンに加えてチェックボックスを提供する	G164 G98 G155	AA	-	HC	該当するコンテンツなし
状況 B: 利用者のアクションによって情報が削除される可能性がある場合:						
1	1.いずれかを用いる 1-a. 消去した情報を元に戻せるようにする 1-b. 選択されたアクションを続行するために確認を求める 1-c. 送信ボタンに加えてチェックボックスを提供する	G99 G168 G155	AA	-	HC	該当するコンテンツなし
状況 C: ウェブページに試験を実施するアプリケーションがある場合:						
1	1.いずれかを用いる 1-a. 送信する前に、利用者が回答を確認及び修正できるようにする 1-b. 選択されたアクションを続行するために確認を求める	G98 G168	AA	-	HC	該当するコンテンツなし